

事業所名 向日葵児童発達支援鳥井野事業所 支援プログラム 作成日 2024年 9月 1日

法人（事業所）理念	<p>【法人の理念】 私たちの心情</p> <p>私たちは みんなが健康で幸福な朗らかな国をつくるために おたがいに励ましおたがいに助けあって 余裕のある生活をいたしましょう 全人類の幸福をねがう 愛と奉仕のみちは 人間に与えられた至上の権利であり 義務である</p> <p>【法人が大切にすること】 お子様一人一人の状態を正しく理解し、自己肯定感を育みながら成長出来るよう目標設定をし、必要な療育を提供致します。 保護者・ご家族の皆様と一緒に考え、寄り添い、お子様がご家族の中で愛されながら成長していく事が出来るよう尽力致します。</p>							
支援方針	<p>【事業の目的】 ひとりひとりのお子様の様子や、お子様を取り巻く環境を理解し、就学を見据えた療育・活動・体験を積み重ねながら、未来への基礎を育みます。 豊かな自然環境を支援に取り入れながら、日常生活における基本的な動作の習得、余暇活動、コミュニケーション、社会性を育て、集団生活に適應するための適切な支援を行うことを目的とします。</p> <p>【支援方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お子さまの特性を正しく理解し、保護者の思いを反映させながら、個別支援計画を立案し、ひとりひとりに合わせた療育を行います。 ・個別指導訓練の他、集団活動、行事において、お子様が楽しみながら参加し、自己肯定感を育めるよう支援します。 ・お子さまの得意なことや強みに目を向け可能性を引き出します。 ・職員間の情報交換を密にし、チーム力を徹底し支援します。 ・保護者や所属園、その他の関係機関と連携を大切にし、必要に応じて適切な情報共有を図ります。 ・保護者が気軽に訪ね、相談が受けられる様に環境を整えます。 							
営業時間	8時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	有	昼食提供の有無	有
職員配置	管理者1名、児童発達支援管理責任者1名、保育士6名（常勤5名、非常勤1名）			有資格者		保育士		
活動時間と流れ	活動時間		9:00～15:00		流れ		以下の通り	
	<p>8:45 送迎開始 9:10 身支度 9:15 個別学習 開始 ※自由(選択)遊びをしながら個別学習の順番を待つ 10:15 朝の会 10:30 設定活動(グループ活動) 11:00 個別学習 ※自由(選択)遊びをしながら個別学習の順番を待つ 11:45 昼食 はみがき・着替え・排泄 12:45 午睡開始 14:45 午睡終了 着替え・身支度 15:30 送迎開始</p>							
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	○身の回りのことを自分でできるように支援します。 食事・排泄・睡眠・衣服の着脱などに必要なスキルを、一日の様々な活動の中で習得する機会を設け、ひとりひとりのお子さんの分かりやすい方法で練習していきます。 体調面や情緒面についてご家庭とやり取りをしながら、必要に応じて活動の時間や参加状況に配慮したり、生活リズムや生活習慣が形成されるよう援助します。						
	運動・感覚	○感覚の特性に配慮しながら、様々な遊びや運動を通して色々な経験ができるよう支援します。 粗大運動、模倣遊び、感覚遊び、協調運動、手遊び、製作活動など、体全体から指先など細部までの、運動発達や感覚の土台作りをします。 お子さんひとりひとりが楽しいと感じながら参加出来る活動を設定し、意欲的にとりくめることを大切にします。						
	認知・行動	○見通しを持って、安心して活動に参加したり、行動できるように支援します。 今何をやるのか、終わったら次はどうするのか、どうなったら終わりのかなど、一日の生活について、自分でわかって行動していく事が出来るように、ひとりひとりの理解に合わせたスケジュールを使用しながら安心して過ごす事が出来るようにします。 個別学習の時間等を使用して、理解に必要な、様々な概念学習に取り組みます。						
	言語 コミュニケーション	○理解言語や表出言語の拡大を目指して、ひとりひとりの状態に合わせて学習に取り組みます。 個別学習やグループ活動の時間を使用しながら、それぞれの理解度や興味に合わせた課題を用意しながら、意欲的に学ぶ事が出来るよう配慮します。 物や動作、状態や気持ちと、言葉が一致出来るように、個別学習だけでなく、生活の中の様々な場面で言葉を添えていきます。						
	人間関係 社会性	○安心してできる環境の中で、人と関わる事の楽しさを味わったり、集団生活の中で必要となるスキルを身に着ける事が出来るよう支援します。 安心してできる環境の中で大人が介入しながら、他者と場所や物を共有したり、相互に心地よいやり取りが出来るように、その都度必要な言葉や対応の仕方について、言語やジェスチャーなどを使用して確認をしたり、SSTについてイラストなどを使用して学ぶ事が出来るようにします。 お子さんの発達段階に応じて、他者と楽しく遊べる機会作りをして関わる時間を提供しながら、ルールやマナーなどを一緒に学びます。						
家族支援	・保護者の方が、気軽に訪ねたり、相談したりしながら、安心して子育てができるよう環境を整えます。 ・お子様の発達段階や困り感を共有しながら、必要に応じた相談助言が出来るようチームでの家族支援を行います。			移行支援		・所属園での生活を想定しながら、お子様たちが園生活での困り感が軽減出来るように支援します。また、必要に応じて随時、所属園の先生方と密に連携をとりながら、お子様や保護者の皆様が安心して過ごす事が出来るよう援助します。 ・所属園の行事にスムーズに参加できるように所属園と連携を図りながら療育を行います。		
地域支援・地域連携	・地域の中で安心して成長できるよう、他の児童発達支援事業所や相談支援事業所、地域の保健師さん、障害福祉課、教育センターなど様々な関係機関と連携します。 ・地域の保育園への巡回訪問などを通して、地域の中で育つお子様のための保育士さんへの助言などを行います。			職員の質の向上		・外部研修への参加 法定研修や定期的な外部団体の研修への参加に加えて、その都度必要な療育活動に資する研修会へ積極的に参加しています。 ・内部研修の実施 療育活動に必要な知識や支援方法について、外部講師を招いたりしながら研修を実施していきます。		
主な行事等	季節感を大切にしながら、こどもの日、水あそび、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、ひな祭りなどの季節ごとの行事にちなんだ活動を取り入れます。							